

## 泉大津市立戎小学校「りぶれEBISU」の取組み



更新日：2015年7月10日

### りぶれEBISU（泉大津市立戎小学校）へ行ってきました！

#### ■ りぶれEBISU訪問のあらまし

##### 1. 実施場所

- 泉大津市立戎小学校 図書室

##### 2. 実施日等

- 毎週土曜日 9時から12時

##### 3. 活動内容

- 図書室開放（活動は自由）
- 定期的にイベントを計画（読み聞かせ、えほんのひろば等）

##### 4. 今年度から始まったおおさか元気広場

- 昨年度10月より試行実施し、本年度4月より本格実施が始まった。

##### 5. 地域に開かれた図書室開放の取組み

- 児童に限らず、地域の方々に開放された取組み。
- 小学校の図書室を地域に開放し、利用することで、本に親しむとともに、本を通じて小学校の児童と地域のさまざまな年齢の方々との交流を目的とした、図書室地域開放事業。
- 学校を通じて全児童にチラシを配布するとともに、回覧板で地域全体に周知している。
- 校舎を改修した際、地域の拠点となるよう、図書室を1階に配置し、校舎外から出入りできる玄関を設置。警備システムを校舎とは別にして、校舎に入ったり、鍵を開けたりせずに図書室だけを利用できるように設計された。

##### 6. 放課後児童クラブとの連携

- 同施設にある放課後児童クラブや近隣にある保育所の子どもたちが先生に引率されて利用している。

#### ■ 6月27日（土曜日）に「りぶれEBISU」取材しました！

今年度より新たにスタートしたおおさか元気広場、泉大津市立戎小学校の「りぶれEBISU」を訪問しました！

##### ● たくさんの掲示物や看板が利用者を歓迎

戎小学校に到着すると、早速、校門横の学校の掲示板に「りぶれEBISU」が貼られているのに気がつきました。



さらに、校門にも「戎小学校図書室、ただ今、開放しています」の看板が掲示してありました。



また、平日の下校時には、「土曜日にりぶれEBISUやっていますよ」ということを知らせる看板が掲示されているそうです。

ちなみに、この看板は、なんと地域の方が自作して持ってきてくれたそうです。

この看板をはじめ、地域の方のあったかい気持ちにたくさんふれることができた取り組みでした。



図書室入口にもかわいい看板がありました。

初めてきた人も、「入ってみようかな」と安心して利用できますね。



#### ● 校舎に入らなくても利用できる図書室の設計

戎小学校の図書室は、学校の校舎に入らずに、直接出入りすることができるように外に玄関が用意されています。



平日の学校のある時は、校舎内にあるこの扉から図書室に出入りします。



なんと、図書室内にトイレが設置されています！

これで校舎に入らなくても活動することができますね。



この図書室開放は、子どもたちだけでなく、地域の方も利用できます。  
子どもたちには、学校からチラシが配布され、  
地域の方には、回覧板にチラシを入れて、お知らせしています。  
このすてきなチラシは、コーディネーターさんが作られているそうです。



#### ● たくさんの地域の方による支援

コーディネーターさんは、民生委員や社会教育委員、元行政職員の他、  
回覧板でこの取組みを知って応募された方の4名で、  
この「りぶれEBISU」が運営されています。  
また、コーディネーターさんが声をかけたり、回覧板を通した募集により  
たくさんの地域の方が安全管理員さんで来てくれています。  
中には、高校生の安全管理員さんもいました。  
聞いてみると、この小学校の卒業生だそうです！  
卒業生が、自分の母校に帰ってきて、後輩たちを支援するって素敵ですね！



#### ● 子どもたちだけでなく全ての地域の方々を対象とした図書室開放

元気広場名の「りぶれEBISU」は、本を表すラテン語の「リベル」と、フランス語の「リーブル」を合わせて名付けられました。  
小学校の図書室を地域に開放し、利用することで、本に親しむとともに、本を通じて子どもたちや、地域の様々な年齢の方々の交流を目的として、昨年10月から試行実施され、今年度4月より本格実施されています。  
始まった当初は、認知度が低く、利用者が5名といった日もあったそうですが、  
今では、たくさんの地域の方や子どもたちが遊びに来るようになり、定着しつつあるとのこと。  
先日は小さな子どもを連れてお母さんも来られたとのことでした。  
放課後児童クラブや近隣の保育所の子どもたちも、先生に連れられて利用されることがあるそうです。  
また、地域の方と子どもたちが寄り添って本を読んでいる姿が見られ、子どもたちと地域の方々の交流の場にもなっています。  
じっくりと座って本を読むだけでなく、カーペットのスペースがあり、  
くつろぎながら本を読んだり活動することができます。



おもむろに、コーディネーターさんがギターを持って生演奏。

図書室にステキなBGMが流れます。

先日はギターに興味をもった子どもたちが、コーディネーターさんにギターを教えてもらっていたそうです。



本を読むだけでなく、いろんな活動もできる

地域の方とお手玉遊びをしていた子どもたちから、

「おてだまを作りたい！」

という声があって、それを聞いた地域の方が

お手玉作りの材料、道具を準備してきてくれました。



#### ● 地域の方に教えてもらって裁縫に挑戦！

まだ、家庭科の授業もない低学年や中学年の子どもたちが、

地域の方に教えてもらいながら、

針と糸をつかって、お手玉作りに挑戦していました。

すごい！



「まだ始まったばかりの取組みで、これからいろんなことをやっていきたい」

とのコーディネーターさんのアツイお話を聞きました。

これからの活動がすごく楽しみです！

このページの作成所属  
[教育庁 市町村教育室](#) [地域教育振興課](#) [地域連携グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [おおさか元気広場](#) > 泉大津市立戎小学校「りぶれEBISU」の取組み

大阪府  
(法人番号  
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351  
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) [06-6941-0351](tel:06-6941-0351)

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2022 Osaka Prefecture, All rights reserved.